

塩谷丸山(629m)

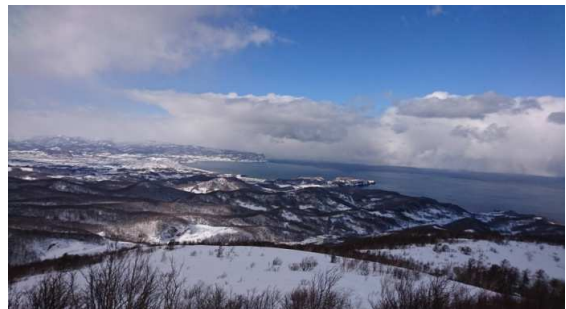
2022年2月20日(日) 参加者総11名 CL後藤 スキー班L澤田SL石井 水江 太田 竹内 笹山

6:00伊達道の駅⇒8:50後志自動車道小樽塩谷IC付近高架下P場⇒9:15準備運動 登山開始
11:30頂上 写真撮影即下山⇒420m付近昼食⇒12:35スキー班P場着⇒13:15札幌組との解散式

登別をみぞれの降る中、天候に不安を感じながらの出発、豊浦を過ぎ雪に変わり豪雪地帯に入る。早朝から雪かきをする人々、大型除雪車も行きかい、家々は雪に埋もれ玄関に続く道は雪の回廊様稲穂トンネルを過ぎ雪も止み、車中では「9時から12時の間雪雲が抜けるようだ、3時間の勝負だよ」皆で天気予報から得た知識に希望を上乘せして気象予報士気取、なかなか良い調子気分も上昇予定より20分程遅れP場着、札幌より参加のお2人をお待たせしました。



前日?の登山者のスノーシューのトレースが半分雪に埋まり木立の間を縫って続いている、その跡を辿りながらスノーシュー班5人と共に進む、300m付近では真っ青な空が広がり無風の穏やかな陽ざし眼下には塩谷の街並み、期待はしていたもののこれほどまでの青空にちょっと驚き。



11:30 スキー班スノーシュー班11名揃って頂上到着、少し風が出てきて海上に黒い雪雲発生 写真撮影の後即下山

頂上直下は雪が深くふわふわいい感じ、420m付近まで下り昼食 12時までの勝負長居をせず下山木の込んだ斜面を滑り降り平らな樹林帯を抜けあつという間に高速道路高架下に。

12:40スキー班P場到着、スノーシュー班もやがて到着 雪がちらちら

ものの見事に晴れの合間を縫って塩谷丸山山行完了
いつもは辛口コメンテーターの I 氏が最年少リーダーの天候判断など様々な采配を称え”goodjob!” と一言、参加者全員拍手
スキー班スノーシュー班共に山頂を踏み、楽しい一日でした。
リーダー、サブリーダー、困難な雪道を長時間運転して頂いた皆様
ありがとうございました。

記録 笹山



(皆の拍手にちょっと照れてるリーダー)